

2010年6月29日
イオン株式会社

イオンと大阪府の包括提携協定について

イオン株式会社（代表執行役社長：岡田 元也）と大阪府（知事：橋下 徹）は、本日、包括提携協定を締結することになりましたのでご案内申し上げます。

この度の協定の目的は、ICカード等を活用した商業・観光振興や大阪の特産品の販売促進、防災、環境、教育など様々な分野で、イオンと大阪府の双方が持つ資源を有効に活用し大阪府の一層の活性化と府民サービスの向上に協働して取り組むことです。

本協定の第一弾として、イオンの電子マネー「WAON」を通じての大阪府の商業・観光振興に取り組むために「大阪ミュージアム WAON」を発行します。「大阪ミュージアム WAON」は、大阪ミュージアム構想のシンボルマークをデザインしたものと、「水都大阪2009」で登場したラバー・ダックをデザインした2種類を発行し府民の皆さまや観光のお土産等として広く流通させていきたいと考えています。

また、当カードの利用金額の一部を「大阪ミュージアム基金」に寄附し、大阪ミュージアム構想の推進に役立てていただきます。

今後もイオンと大阪府は、協働して、イオンのショッピングセンター等において大阪の特産品や観光PRなど、大阪府の活性化に向けて取り組んでまいります。

記

【本協定の概要】

- ICカード等を活用した商業・観光の振興に関すること。
- 地産地消の推進、大阪の特産品の販売促進に関すること。
- 災害対策、防災、防犯に関すること。
- 府民の健康増進及び食育に関すること。
- 高齢者・障がい者の支援に関すること。
- 子育て支援及び青少年の健全育成に関すること。
- 環境対策、緑化推進に関すること。
- 教育・文化の推進に関すること。
- その他地域の活性化及び府民サービスの向上に関すること。

【大阪ミュージアム WAONの概要】

- 発行開始：2010年6月30日（水）
- カード販売場所：大阪府内のジャスコ、サティ、ビブレ合計24店舗
- カード販売目標：初年度10万枚

大阪ミュージアムWAONカードデザイン



【ご参考】

「WAON」の発行枚数等（2010年5月末現在）

累計発行枚数：約1,470万枚

月間利用件数：約3,800万件

月間利用単価：約1,710円

利用可能箇所：約86,000箇所（自販機、ドライブ-端末約39,000箇所含む）

地域マネーの取り組み



島根北「犬吠」プロジェクトから生まれた「あいポケットWAON」
2008年9月発行



「石見銀山遺跡」の保全を目的にした「石見銀山WAON」
2009年4月発行



四国の活性化を目的にしたICカード「めぐりんWAON」
2009年6月発行



長野の地域活性化を目的にした「nagat WAON」
2009年9月発行



銚子の活性化を目的にした「犬吠WAON」
2010年3月発行



隠岐エリアの活性化を目的にした「隠岐ジオパークWAON」
2010年4月発行